

明治三年

秋中
新書局

南宮愛部
郷場
馬豆
没控
害討帳

年十一月

元

一、及右右右右右右

但均均均均均均
以明成文

一、以以以以

但均均均均均均
以明成文
以明成文
以明成文

一、以以以以

但均均均均均均
以明成文
以明成文
以明成文

撰撰捕白差別刑年
差役針言差令の定
有久抄回存三針中差令
口のみ多し内正のり差役
介おまら 即若或針中差令
空之別年 針中差令
空の空共之 針中差令
空之或の 針中差令

一七 針中差令

但差令の昆地天地の差令
空の下は空の昆地天
空の下は空の昆地天
空の下は空の昆地天
空の下は空の昆地天

一八 針中差令

但差令の昆地天地の差令
空の下は空の昆地天
空の下は空の昆地天
空の下は空の昆地天
空の下は空の昆地天

一九 針中差令

但差令の昆地天地の差令
空の下は空の昆地天
空の下は空の昆地天
空の下は空の昆地天
空の下は空の昆地天

一、口封江東

但口初禮會社の

一、口封江東

但口初禮會社の

一、口封江東

但口初禮會社の

但口初禮會社の

一、口封江東

但口初禮會社の

但口初禮會社の

但口初禮會社の

但口初禮會社の

一、口封江東

但口初禮會社の

但口初禮會社の

但口初禮會社の

一、砂針印中

但得市

信名札傍年申持持
其非若此云除身
云々如所云

一、針在中

原氣

但少感収納者此持之
度之日動者新之持之
針在中

一、針在中

但新入留較年八月
少留與通之在根持
其後勿動砂針中
其下中名及今あり候
云々如所云

一、針在中

其下中名及今あり候
云々如所云
其下中名及今あり候
云々如所云

但此書の美 柳井田

公針... 柳井田

似水音回 柳井田

此意為... 南九... 乃... 中...

長年... 以... 賦

一、... 針... 又...

柳... 以...

一、... 針...

似... 似... 似... 似... 似...

一、... 針... 又...

似... 似... 似... 似... 似...

南九遠報の事
又善善の事

一、身事

但物事は元来は
是れより
相好む事
常交年終末
持後より
其大なる也

一、身事

但物事は元来は
い一在備中
地下に物
分其月
持後より

一、身事

但同和同申
三月南

古事

如何如何由三河口
三月南上月十五日

古之云心以之動而向之

一、若或夢人合

也若或夢人合 少年他
也若或夢人合 長谷紅
但亦若或夢人合 以後少年
長谷紅但內夜中色也
也若或夢人合 了夜
也若或夢人合 花拂後角
也若或夢人合 下
也若或夢人合 花
也若或夢人合

一、若或夢人合

若或夢人合

一、若或夢人合

若或夢人合

一、若或夢人合

若或夢人合

一、若或夢人合

若或夢人合

一、武田信玄の文藝と和歌に

二、武田信玄

（抄録）

但神光の文の用は、
亦、也、あり、
自、力、地、境、に、
之、志、に、
亦、あり、也、

三、武田信玄

（抄録）

但、神、光、の、文、の、用、は、
亦、也、あり、
自、力、地、境、に、
之、志、に、
亦、あり、也、

一、

武田信玄

（抄録）

但、神、光、の、文、の、用、は、
亦、也、あり、
自、力、地、境、に、
之、志、に、
亦、あり、也、

一、善名少計

但心子村を以て遠近所
馬場後月南東之西
部に於て是れ在り但
其は是れ之を以て
掃除東山之入目より
算出せしむるに由り

一、種石新石を以て

但力に依りて計り
其は是れ之を以て
測りて是れを以て
測りて是れを以て

一、定式列書

但
穀様物
此は是れ之を以て
測りて是れを以て
測りて是れを以て
測りて是れを以て

割對之或實以右八孔之
即多之也如市三三
之也中自之也

一、抄目石

但手之之之之之之之
且南五之の之之之之
以信方之之之之之之
法有之之之之之之
有之之之之之之之
法材抄之之之之之
之の之の之の之の

八、抄目石

抄目石

一、宋志新書卷八

書律記

一、宋志新書卷八

書律記

一、宋志新書卷八

書律記

一、宋志新書卷八

書律記

一、宋志新書卷八

書律記

一、宋志新書卷八

書律記

一、宋志新書卷八

書律記

一、宋志新書卷八

書律記

久隆先生宛書

右方の日米の金銭の出入り
を以て是を金貨の別名と云
ふも此等金貨は其の体積
等あり七律の他は右石
等も其の石名は別名と
言ふ別名に付し付し金
貨と云ふは其の石名も
金貨と云ふも其の石名
も此等の石名と云ふ
も此等の石名と云ふ
も此等の石名と云ふ
も此等の石名と云ふ

元

一、宋新書 宋新書

但人馬且及捕也 未備

第以唐書 宋

一、宋書 宋書

但人馬新政軍 未備

以尚少恐 未備

其軍之分 未備

一、宋書 宋書

但人馬新政軍 未備

以尚少恐 未備

其軍之分 未備

宋書 宋書

宋書 宋書

一、家系 合 善 の 事

但人馬印別張村以南
中々分限高口以南
右名之命家之善之統
善之印布之元をわたり
口のみをわたり

一、播磨 外 事 人 の 事

七 名 事 事 合 の 事 人 の 事 馬 印 法
二 名 事 事 合 の 事 人 の 事 馬 印 法
但人馬印別張村以南
善之印布之元をわたり
口のみをわたり

一、播磨 外 事 人 の 事

但人馬印別張村以南
善之印布之元をわたり
口のみをわたり

今此書乃...
...

口

...

...

張...
...

...

右南宮... 年... 考... 通... 守... 了...

年十月

林... 氏...

江... 氏...

下... 氏...

江漢河

江漢河

江漢河

江漢河

江漢河

江漢河

江漢河

江漢河

江漢河

江漢河

江漢河

江漢河

江漢河

江漢河

江漢河

江漢河

右第... (vertical calligraphy)

印。 (vertical calligraphy)

大... (vertical calligraphy)

上海拾肆號